

奄美群島における環境サスティナビリティを 目指したサンゴ礁保全と教育、 地域システムの循環形成

活動地域  鹿児島県



地域と協働したサンゴ礁調査リーフチェック

課題

地域の環境保全活動を持続可能にする社会を実現するための地域の仕組みづくりを、行政・教育機関・事業者と連携して行う必要がある。

目標

奄美群島においてサンゴ礁資源価値の発掘→教育→地域づくりが循環し、持続可能なサンゴ礁保全体制が構築される。



今後の展望

プラットフォームの形成を通じて、サンゴ礁の保全と重ね、地域の将来像を形成していく住民参加による地域づくりのプロセスとなり、地域ブランドやシビックプライドに高めていくことも上位目標として活動を行う。

フロントランナー助成

2年目

実践

活動内容と成果

奄美群島内の環境サスティナビリティを目指す先の関係団体との共有化や連携強化を進めることができた。また、喜界島を中心としてサンゴ礁環境の調査や、サンゴ礁文化の啓発イベントを実施した。

- 自治体に提言されたサンゴ礁保全ルールの数 (3: 喜界島アオサンゴ保全協議会、喜界町包括連携協定、奄美群島サンゴ礁保全対策協議会)
- 喜界町内のサンゴ礁学習履修児童・生徒数 (小学校55人、中学校45人、高校40人)
- 収益の一部が地域のサンゴ礁保全活動に取り組む事業者数 (1団体 任意団体荒木盛り上げ隊)



昔の島の暮らしを想像しながら草の家づくり

提言されたサンゴ礁保全ルールの数 **3件**

2023年度サンゴ留学生の高校生 **7人**

今年度計画の達成度 **75%**

全体計画の達成度 **38%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

地域ごとに関わるステークホルダーが徐々に固定化されてきており、団体間等の横断的な情報の交流等が生じるようにしたい。

■工夫した点

これまでの活動の成果として、喜界島の造礁サンゴ図鑑や建築文化をまとめた冊子等、配布できる資料を作成できた。

〒891-6151
鹿児島県大島郡喜界町大字塩道1508
電話: 0997-66-0200
E-mail: mail@kikaireefs.org
HP: https://kikaireefs.org

